

まちの活動

令和5年度地域まちづくり人材育成事業

557 ちよいちゃれ

「地元ぐらし型まちづくりのススメ」

スタートアップ講座

1 開催概要

日時	令和5年7月22日(土) 13:30~16:30
会場	道特会館 大会議室 (会場とオンライン併用)
目的	まちづくり活動に興味がある方など幅広い市民を対象に、基調講演と活動紹介、参加者同士の交流を通じて、地域と関わることの大切さと楽しさを実感し、自身が地域でできることを考えるきっかけとなる機会として開催。活動紹介いただく3団体の活動現場で、後日「活動体験会」を実施。
主催	札幌市 市民文化局 市民自治推進室 市民活動促進担当課
参加者	34人(会場:25人 オンライン:9人) ※後日視聴コース申込 50人

<告知概要>

令和5年度地域まちづくり人材育成事業

まちの活動 地元ぐらし型まちづくりのススメ

スタートアップ講座

2023

まちに関わるくらしをはじめませんか?
地域に関わるきっかけを探している人、活動へつながるヒントがほしい人、新しいつながりがほしい人も、ここからスタートアップをしてみましょう!

基調講演
素敵な偶然の出会いを楽しむ
地元ぐらし型まちづくり
安富 啓 さん

7月22日(土) 参加無料
13:30~16:30 会場 & オンライン & 後日視聴

活動紹介
★日向 洋喜さん NPO法人 E-LINK
★山口 真規子さん 一般社団法人 hug cafe club
★中村 則夫さん NPO法人 たすけ愛ふくろう清田

主催 札幌市 市民文化局 市民自治推進室 市民活動促進担当課

地元ぐらしを楽しむ3つの活動を紹介

スタートのきっかけをきいてみよう

日向 洋喜さん
NPO法人 E-LINK 代表理事
大学時代に世界を旅して多くの出会いを経験。子どもたちになまらツナガリを。合う社会をつくりたい!と行動を開始。学童保育や地域の居場所づくりからどんなつながりができていったの?

山口 真規子さん
一般社団法人 hug cafe club 代表
子育てで孤立しそうな時、何かを「やってみよう」と思いを叶え自分らしくいられる場所を作るために行動を開始!ママたちが活躍できる居場所をどうやってつくったの?

中村 則夫さん
NPO法人 たすけ愛ふくろう清田 代表
50代になり、仕事以外に何もつながらない自分に危機感を覚えた頃、人生を変える地域活動と出会う。58歳で早期退職し、役員制助け合い活動やお茶の間カフェを運営。どうやって一歩を踏み出したの?

<プログラム>

13:30	1) 開会・オリエンテーション (10分)
13:40	2) 基調講演 「地元ぐらし型まちづくりのススメ」 (50分) 講師: 安富 啓 (株) 石塚計画デザイン事務所共同代表
14:30	休憩
14:40	3) 市内市民活動団体による活動紹介 (60分) ① NPO法人 E-LINK 日向 洋喜さん ② 一般社団法人 hug cafe club 山口 真規子さん ③ NPO法人 たすけ愛ふくろう清田 中村 則夫さん
15:40	休憩
15:45	4) 交流・意見交換タイム (30分)
16:15	5) 振り返りとまとめ (5分)
16:20	6) ご案内・記念撮影 (10分)
16:30	閉会

2 当日の様子



基調講演「地元ぐらし型まちづくり」のスヌメ



会場の様子



活動紹介（一般社団法人 hug cafe club）



交流・意見交換タイム



3団体による活動紹介の発表を記録したグラフィックレコーディング

3 交流・意見交換の記録

意見交換の進め方

会場は5つのグループ、オンラインは2つのグループに分かれ、各自ミニワークシートにこれからやってみてみたいまちの活動を記入後、グループ内で共有し、一步を踏み出すための一工夫やアイデアを出し合いました。

交流・意見交換タイム

ミニワークで書いたことを発表（1人1分）
グループのみんなで、一步を踏み出すための一工夫やアイデアをハートの付箋に書いて応援しよう！（1人3分）

自己紹介シートも参考に

掛け算で自分の好きをまちづくりにしよう

自分の好き・興味・得意	まちの好きなところ・気づかり	こんなことができそう
	×	=

模造紙にグループ全員のシートを貼って、完成

一步を踏み出すための工夫やアイデアを出し合い、応援しよう！

意見交換の進め方

まちづくり活動スタートアップ講座 2023/7/22(土) 13:30-16:30
ミニワーク 好きをカタチにする発想体験

自己紹介シートも参考に **いさん**

掛け算で自分の好きをまちづくりにしよう

自分の好き・興味・得意	まちの好きなところ・気づかり	こんなことができそう
占い(手相、人相、占星) 認知症リハビリ 専門士 訪問リハビリ オンラインリハビリ	×	=

一步を踏み出すためには何が必要？グループのメンバーで応援しよう！

女性はいっぱい！
地域食堂で
占いコーナー
ほしい！

たすけ愛ふくろうの一軒家サロン
イベント開催できるといい？

24時間図書館のほ
しい。
コミュニティあそび
情報共有、交流

ワークシート一例（オンライン）

意見交換「やりたいことに一步踏み出すための一工夫やアイデア」の概要

多くの応援メッセージがあり、メッセージ自体が後押しになるような交流・意見交換の機会になりました。その中から、地域でまちづくり活動をやりたいと思った時、一步踏み出すために必要なことを抜き出し、整理しました。

やりたいことに一步踏み出すためのひと工夫やアイデア	
<ul style="list-style-type: none"> ○得意なこと、やりたいことを発信する <ul style="list-style-type: none"> ・楽しそうに参加している様子を外に見せる ・自分の作品を写真、絵などを多くの人に ○仲間や協力者を集める、つながる <ul style="list-style-type: none"> ・各区の図書館を利用して仲間集め ・まずはいろんな人とつながってみる ・たくさんの異業種の人とお知り合いになる ・空き家を割安で提供してくれる人を探す ・地域に根ざした町書房がたくさんある ・企業と連携する ・「とくい銀行」を開設して仲間の得意を活用してみる ・苦手なところを「たすけて！」と外に向ける ○SNS等であつながりをつくる <ul style="list-style-type: none"> ・SNSで発信して、ワインバー+コンササポーターとつながる ・SNSを使用して募集してみる ・FBでイベント発信 ○地域の活動に参加する、参考にする <ul style="list-style-type: none"> ・近くの今あるサロンに接触してみる ・町内会の花壇活動に積極的に参加してみる ・夜のデイサービス（高齢者）をやっているところあるので、参考にする ○活動紹介をした3団体の活動に参加する <ul style="list-style-type: none"> ・山口さんの活動に参加し新しいきっかけづくり ・ぜひ hug cafe club へ ・たすけ愛ふくろうの一軒家サロンはイベント開催できるかも ○地域の施設や場所を活用する <ul style="list-style-type: none"> ・公共施設ツアーをする ・チカホを有効に使う 	<ul style="list-style-type: none"> ○地域にすでにある活動と連携する <ul style="list-style-type: none"> ・ブックシェアリングとタイアップ ・他のボランティア団体さんと連携すると色々な企画や効果が生まれてきそう ・子どもの力を借りたい地域の団体やイベントから始めると楽しい ・地域食堂で占いコーナーをしてほしい ・ちえりあのご近所先生に協力しサークル作り ○小さなイベントを開催する <ul style="list-style-type: none"> ・古民家再生定期イベントを開催 ・場所にまつわる本の読書会 ・青空カフェの開催 ・畑の中でイベント ・着物でランチ会 ・親子で参加できるお泊まり会 ・ペット自慢大会、1日交流会などを開く ・動物探しのレクリエーション ・1時間ボラ体験 ・コンサドーレの魅力を語る会 ・親子でエプロンづくり、ものづくり ○小さなグループをつくる <ul style="list-style-type: none"> ・大学で「インドカレー研究会」を立ち上げる ○他の地域の事例を参考にする <ul style="list-style-type: none"> ・室蘭「ごちゃまーぜ」が参考になりそう ○資金を集める <ul style="list-style-type: none"> ・行政の補助金 ○応援を力にする <ul style="list-style-type: none"> ・やりたいことがある人にとって、それを叶えられる環境や応援してくれる人がいることはとても心強い <p>※その他、個別の応援メッセージ多数</p>

「やりたいことに一歩踏み出すためのひと工夫やアイデア」の意見交換の結果から、まちづくり活動のスタートアップで特に大切なポイントをまとめました。

【まちの活動スタートアップの4つのポイント】

- ① 自分の得意なことや好きなこと、やりたいことを、身近な地域で楽しむこと
- ② 得意なことややりたいことを発信し、仲間や協力者をつながること
- ③ 地域の活動・場所・人を知り、参加・連携すること
- ④ 他の活動と一緒にミニイベントを開催するなど、小さな取組から始めること

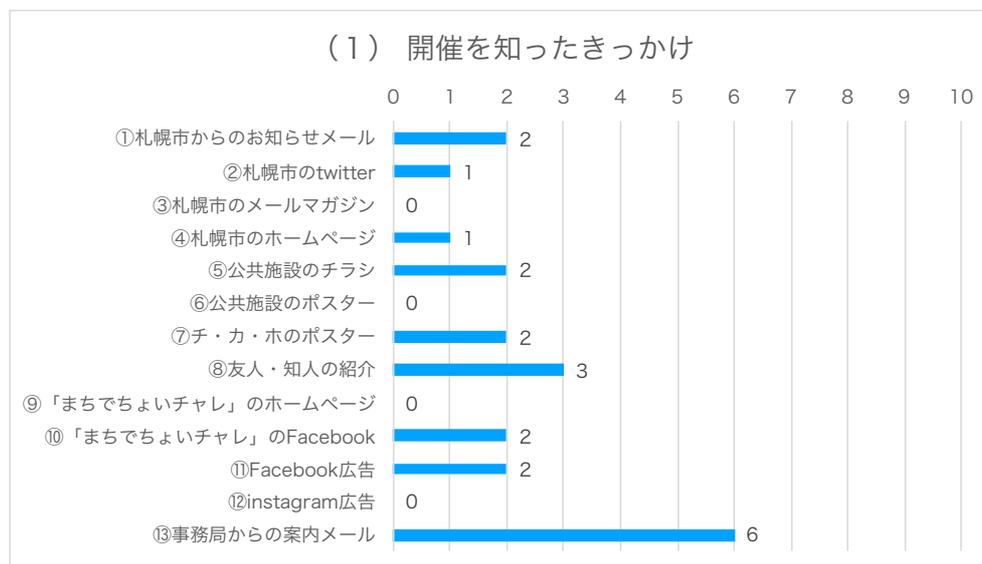
4 アンケートの結果

■方法：講座終了後にアンケート用紙に記入、またはフォームに入力。

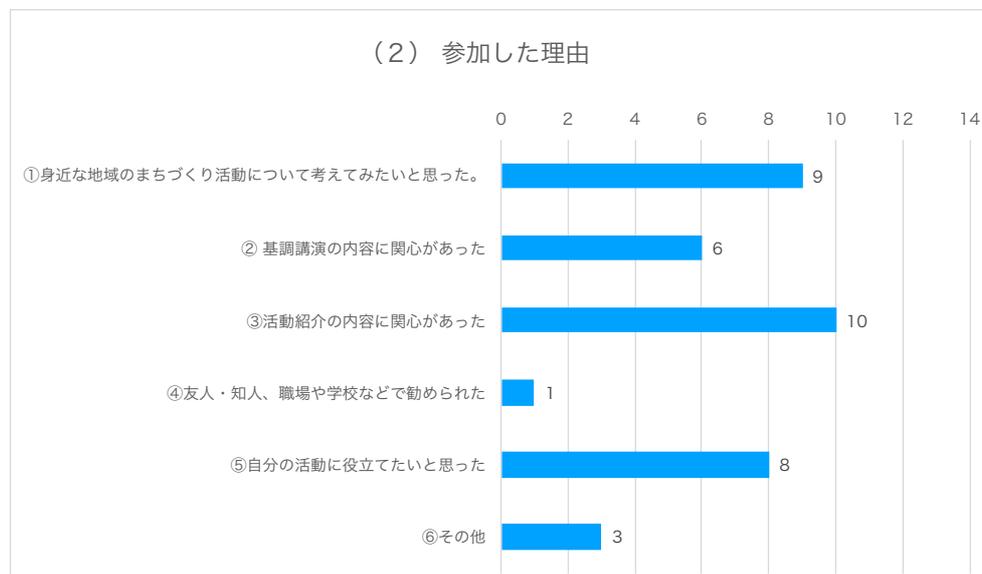
■回答者：19人（会場15人 オンライン4人）

■回答率：56%（受講者34人）

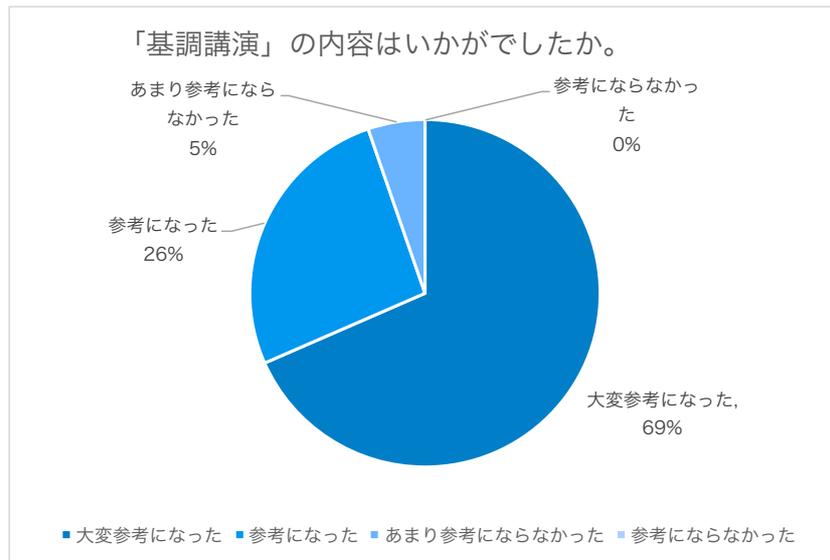
（1）本講座をどのように知りましたか。（複数回答可）



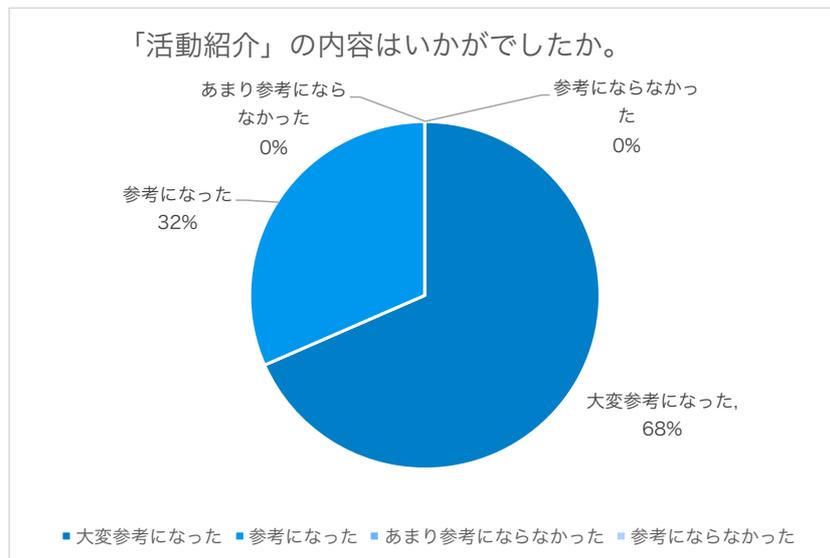
（2）本講座に参加した理由について当てはまるもの全てを選択してください（複数回答可）



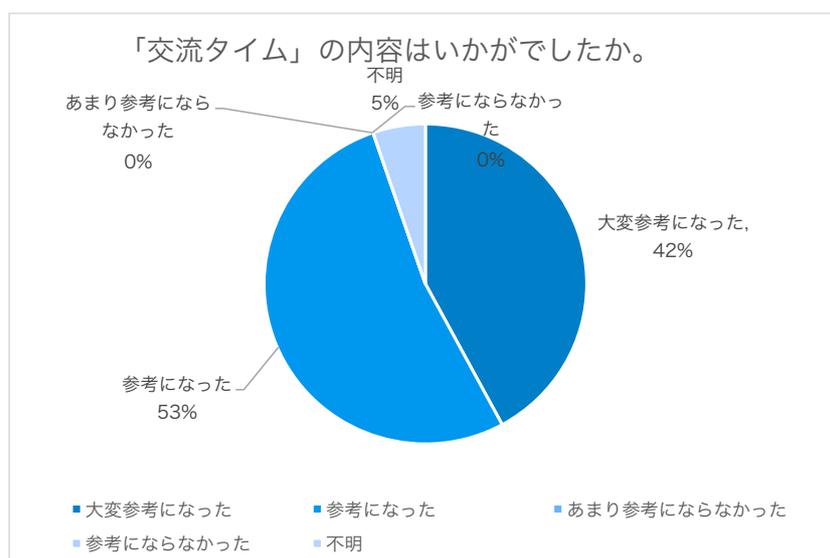
(3) - 1 「基調講演」の内容はいかがでしたか。



(3) - 2 3つの団体による「活動紹介」の内容はいかがでしたか。



(3) - 3 「交流・意見交換タイム」の内容はいかがでしたか。



（5）本講座で、特に参考になったことや、今後に役立てたいと思ったことを教えてください。

自由記入：17人が回答

○**基調講演**

- ・安富さんの基調講演の事例が特に参考になりました。
- ・基調講演でのメンバー集めに関するアドバイスは今後参考にしたいと思いました。
- ・全部が興味深く素晴らしかったが、特に街づくりの様々な実例やエピソードが聞けて良かった。
- ・基調講演でワークがあったのは新鮮でした。

○**活動紹介**

- ・実際に法人を立ち上げて活動しておられる方達のお話から、活動を進めていく上で、自分が何をしたいか発信していく事、ご縁を大切にしていく事、チャンスは見過ごさず行動する事が大切だと思いました。心掛けていきたいと思います。
- ・3つの団体の活動に女性・子ども・高齢者と交流の場を作ることにより、更なる活動へと発展していることがわかり、私自身も交流の場をつくっていきたくと思いました
- ・活動紹介の中で活動費についての言及があったのはとても参考になった半面、考えさせられました。助成金ありきからの脱却を真剣に考えねば、と思った次第です。
- ・中村さんのお話。規制の狭間に求められることがあるとのお話は実感からの言葉で心に響いた。
- ・各活動支援団体の活動を知る事ができたのは良かった

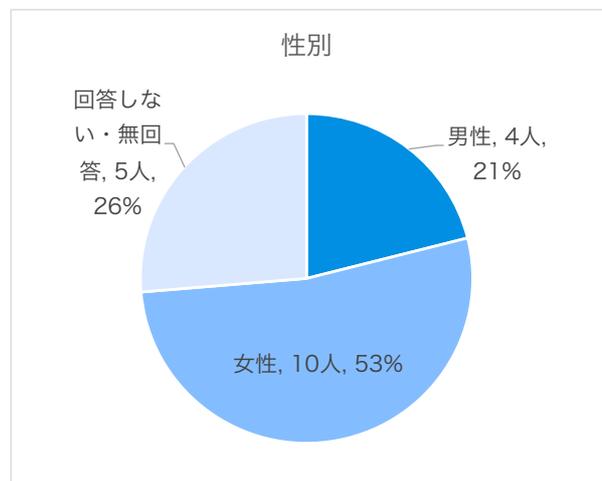
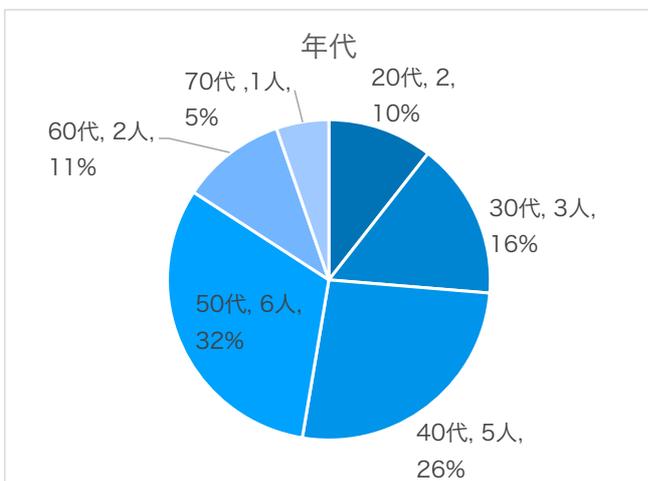
○**交流・意見交換**

- ・意見交換時の他者の意見、アイデア
- ・活動したいという、同じ思いを持つ方達と交流出来て、個人的に連絡先も交換できたので参加してとても良かったと思います。

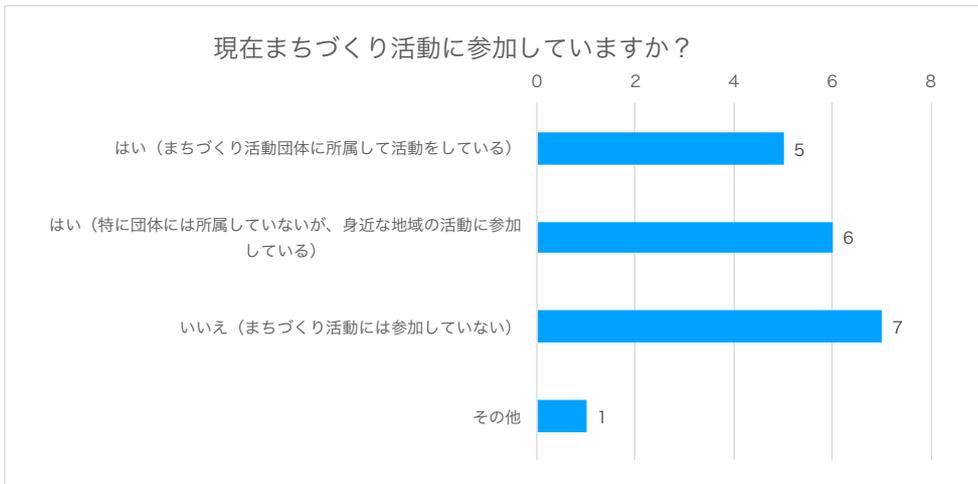
○**全体、その他**

- ・ライフステージの変化に合わせ、新しい地域活動への取り組み方を探していたので、良い機会となりました。安富さんの「第一歩の踏み出し方」のお話や、子育て世代の日向さんと山口さんの活動歴が参考にできそうです。ふくろう清田さんの取組には、いずれ参加させていただこうと思います。
- ・いろいろなお話が聞けて勇気づけられました。次回の講座までにまちづくり活動の経験をつんでおきたいと思います。
- ・なかなか手が届きにくいところにも仕事の需要はたくさんあるんだということ、思いを発信することの大切さまず活動して、まちづくりに実際に関わっていくことが必要だと思いました。
- ・助成金の取り方、広報などまちづくりの本質が理解でき、職場でも共有したいと思いました。
- ・まちづくりにおけるたまたま口に出し続けること！
- ・自分が好きなことの方が共感を得られやすく、持続性がありそう。
- ・子どもを中心に！世の決まり事の狭間にニーズ、みんなで楽しむことがすでにまちづくり、少し先の未来を

（6）受講いただいたあなたのことを教えてください。



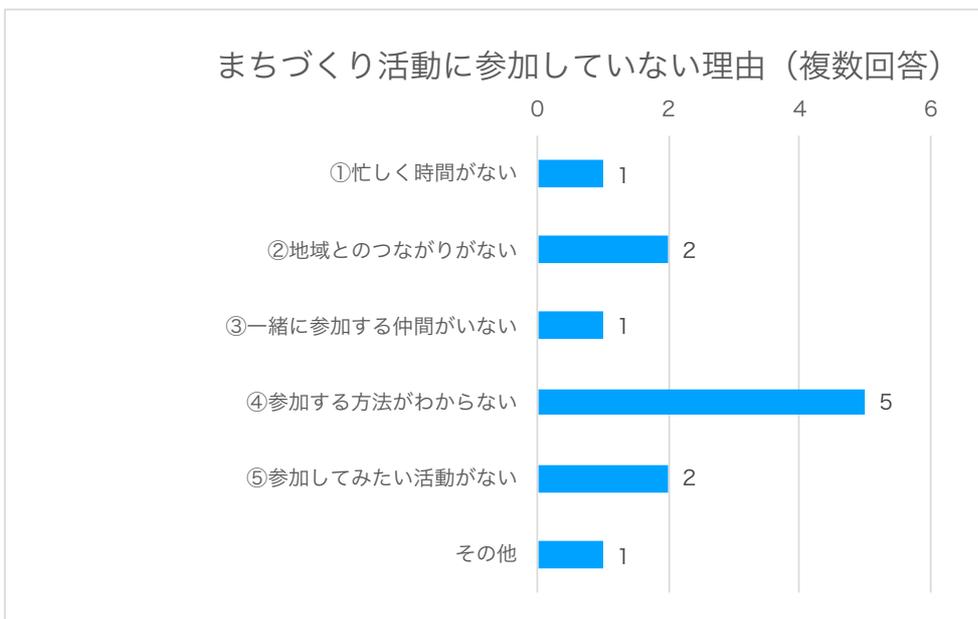
（6）－3 現在、まちづくり活動に参加していますか。



その他：
活動しているようないないような

「いいえ」と答えた方へお聞きします。

まちづくり活動に参加していない理由があれば教えてください。（複数回答可）



その他：広く宣伝されていない。行政も町内役員もやる気がない。ボランティアの仲介を仕事をしている人がやる気がない。

「いいえ」と答えた方へお聞きします。

本講座に参加されて、まちづくり活動への関心度は高まりましたか。また、今後まちづくり活動を始めたいと思いませんか。

